

境川かわまちづくり

はじめに

境川は、利根川水系の最下流部に位置する河川延長が約4.8キロメートルの一級河川で、千葉県が管理しています。浦安の前身である猫実村と堀江村の境にあったことにその名を由来しており、市内で唯一、元町・中町・新町を貫流する河川で、「母なる川」や「市のシンボル的河川」として、多くの市民に親しまれています。

市では、昭和63年度より境川水辺空間整備事業として、新橋から東水門までの区間にについて、河川管理者である千葉県が行う護岸工事に合わせて、市が負担金を千葉県に支払う方式によって、水辺空間の整備を行ってきました。

(昭和42年頃の境川)



(修景整備前)



新橋周辺

(修景整備後)



これから目指すもの

境川かわまちづくりを本格的に進めるには、地域の皆さんの協力が必要不可欠です。

今後、境川の新橋から東水門まで以外の区間についても、さらなる魅力創出や利活用の検討を目指し、歴史や観光、川の魅力、防災を知ることや、誰でも自由に散策・休憩することができ、来訪者と地元の人たちの交流拠点となるよう、「かわまちづくり」計画の登録を目指しています。

東西線 浦安駅 東水門 西水門 旧江戸川

平成9年度～令和3年度 修景整備済

令和3年度～ 設計中

新橋 江川橋 市役所 境川橋 今川橋 入船橋 高洲橋 明海橋 日の出橋

京葉線 新浦安駅

元町エリア

市役所周辺 エリア

中町エリア

新町エリア

東京湾

「かわまちづくり」って何??

「かわまちづくり」とは『河川空間とまち空間が融合した、良好な空間形成を目指す取り組み』のこと。国土交通省の「かわまちづくり」支援制度実施要綱に基づいて、令和4年8月時点では全国で252カ所の登録があります。

「かわ」が有する地域特有の魅力を活かし、「まち」と一体となったソフト施策やハード施策を実施することで、水辺空間の質を向上させ、地域の活性化や地域ブランドの向上などが実現できます。

また、「かわまちづくり」支援制度を活用することで、境川を利用する市民・利用者が主体のエリアマネジメントの体制の構築、「(仮称)境川かわまちづくり計画」の推進・継続などが期待できます。



「かわまちづくり」のメリット

- ①地域の活性化や地域ブランドの向上します。
- ②河川管理者からハード・ソフト施策の支援を受けることができます。
- ③「かわまちづくり」に取組む過程で様々なものが得られます。

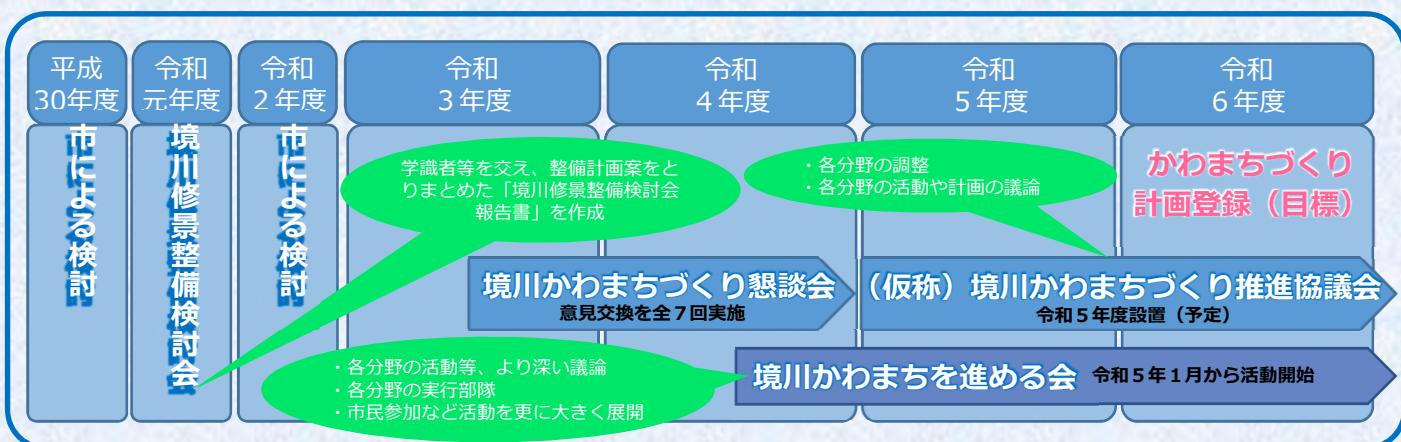


国土交通省HP
(かわまちづくり)

境川かわまちづくりの取組み

これまで、学識者、境川沿川自治会、関係団体、河川管理者（千葉県）、市職員を交え、検討や意見交換を実施してきました。

引き続き、境川や浦安の魅力向上のため、「かわまちづくり」計画の登録を目指しています。



皆さんも一緒に「境川かわまちづくり」に参加しませんか?
詳しくは、浦安市公式HPの「境川かわまちづくり」で検索



浦安市 都市整備部 道路整備課 河川海岸係 【令和5年3月発行】

TEL : 047-712-6577 FAX : 047-352-7996
E-mail : doroseibi@city.urayasu.lg.jp



境川かわまちづくり説明の動画のほか、境川かわまちづくりに関する取り組みの詳細は、浦安市公式HPに掲載しています。

境川かわまちづくり
説明動画

浦安市公式HP
(境川かわまちづくり)